

## 特別講義開催報告

開催日時：2025年9月26日（金） 15:00-17:00

開催方法：対面

開催場所：埼玉大学 環境社会デザイン学科棟 1号館 31番講義室

参加者：30名程度

日本や各先進国では、古い設計基準で設計され、現在もまだ供用されている橋梁が多く存在している。これらの橋梁を効果的かつ安全に維持・供用していくにあたり、橋梁のおかれる環境条件や荷重条件を適切に反映した管理が必要である。

本セミナーでは、既設橋梁の効果的な管理に資する技術について紹介および議論を行う。オーストラリアの Rockfield Technologies 社から Dr Govinda PANDEY 氏（本学卒業生）を招き、Rockfield 社にて展開する橋梁振動に立脚したモニタリングシステムの技術紹介をして頂くとともに、橋梁管理の課題等について議論を行った。

また、埼大側からは、睦好宏史名誉教授から日本の橋梁の劣化等の現況について、党准教授から UAV と AI を用いた橋梁点検および損傷検知手法について、牧教授から劣化した PC 橋の性能評価に関する研究事例についてそれぞれ紹介し、密な議論を行った。

